

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

賞与引当金・・・・・・職員の賞与給付に備えるため、当期末における賞与給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,027,535,726	0	6,851,397	1,020,684,329
小 計	1,027,535,726	0	6,851,397	1,020,684,329
特定資産				
震災記念基金	305,597,336	0	133,365	305,463,971
運用財産積立資産	428,089,612	0	20,499,743	407,589,869
県要請研究積立資産	0	9,120,000	0	9,120,000
科学研究費等積立資産	0	6,643,153	0	6,643,153
退職給付引当資産	16,627,850	2,303,800	1,269,293	17,662,357
小 計	750,314,798	18,066,953	21,902,401	746,479,350
合 計	1,777,850,524	18,066,953	28,753,798	1,767,163,679

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	1,020,684,329	(1,020,684,329)	—	—
小 計	1,020,684,329	(1,020,684,329)	—	—
特定資産				
震災記念基金	305,463,971	(305,463,971)	—	—
運用財産積立資産	407,589,869	—	(407,589,869)	—
県要請研究積立資産	9,120,000	(9,120,000)	—	—
科学研究費等積立資産	6,643,153	(6,643,153)	—	—
退職給付引当資産	17,662,357	—	—	(17,662,357)
小 計	746,479,350	(321,227,124)	(407,589,869)	(17,662,357)
合 計	1,767,163,679	(1,341,911,453)	(407,589,869)	(17,662,357)

4 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構「震災記念基金」造成費補助事業補助金	兵庫県	305,597,336	—	133,365	305,463,971	指定正味財産
公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構運営費補助金	兵庫県	—	140,336,700	140,336,700	—	—
科学研究費補助金	文部科学省	772,265	19,291,752	18,073,301	1,990,776	指定正味財産
日本財団助成金	日本財団	3,965,125	10,250,000	9,562,748	4,652,377	指定正味財産
公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構交付金	兵庫県	—	284,018,856	284,018,856	—	—
合 計		310,334,726	453,897,308	452,124,970	312,107,124	—

5 正味財産計算書に関する注記

正味財産増減計算書のⅠ一般正味財産増減の部 ④受取補助金等に計上している県交付金収益は、平成18年度に当機構が兵庫県に対して拠出し、兵庫県が設置した震災記念基金から、今年度の当機構の事業費として兵庫県の基金管理特別会計を通じて交付を受けた交付金である。

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 受取補助金	4,737,390
受取寄附金	1,000,000
合 計	5,737,390